

受理番号	受理年月日	件名及び要旨	提出者	紹介議員氏名	付託 委員会名	議決結果
元年 第5号	1. 8. 30	<p>文化財建造物に対する支援を求める請願</p> <p>文化財は我が国の歴史、文化等の正しい理解のため、欠くことのできないものであり、且つ、将来の文化の向上発展の基礎をなす国民すべての共存財産である。これらを後世に渡り受け継いでいくことは、文化財を所有する者の責務である。</p> <p>しかしながら個人が所有する文化財建造物については、所有者の高齢化が進んでいることや後継者の不在などが原因で所有者の負担が増大している。その上、適切な保存が困難になっている状況にあるため、国や地方公共団体など行政からの支援が必要不可欠である。</p> <p>所有者の負担が年々増大してゆく中、このままでは文化財建造物が適切に保存されないまま放置され、やがて失われてしまう恐れがある。この危機的な現況を憂い、ここに以下のとおり請願する。</p> <p>【請願事項】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 文化財建造物に対する国及び県の助成措置を拡充すること。 2 特に、個人所有の文化財建造物については、早急な配慮を検討すること。 	<p>茨城茅舎の会</p> <p>会長 山本信三郎</p> <p>役員 對馬 英治 柳下 征史 浅野 清 小林 明子 黒坂 清子</p>	<p>海野 透 葉梨 衛 西條 昌良 細谷 典幸 伊沢 勝徳</p>	文教警察	採択